

町長の定期便

第131回



根雨駅前に公衆トイレが完成 町玄関口の新しい門出を祝って

1月23日から、鳥取県内で久しぶりの大雪に見舞われました。特に、八頭郡では、急な降雪のため、主要道路の除雪が追い付かず、自動車などの立ち往生が発生しました。幸い、日野郡では、除雪が順調に進み、大きな混乱は起こりませんでした。除雪に当たられた方々には感謝を申し上げたいと思います。待ちわびた春は目前です。この寒い冬を耐え、楽しい春を健康に迎えようではありませんか。さて、2月1日には、昨年の秋から建設中であった、JR根雨駅前公衆トイレが完成し、そのオープニングセレモニーが行われました。これは、今まで利用されていた駅のトイレが、老朽化などの理由で撤去されることになり、町の玄関口でもある根雨駅前に町営の公衆トイレを設置することになったものです。

今回、トイレを設置したのは、以前噴水があり、ポケットパークとして親しまれていた場所です。JR西日本の皆さんのご理解とご協力をいただきました。大正時代に建てられた根雨駅舎と、宿場町の風情を残す根雨のまちなみとの調和を考え、トイレは、木造赤瓦で白しつくりの純和風の造りとしました。内部は、バリアフリーで多目的トイレや温水便座などを備え、使い勝手の良いものになりました。なお、町道側には、ひさしを出し、ベンチも設置。憩いの場としても利用できるようにしています。これから、多くの人に活用していただき、町の良い思い出の一つになれるよう祈っています。ぜひ、お立ち寄りください。

日野町長 景山 享弘
(2月5日記)

編集後記

■今回は、昨年の10月号に続く、日野高校を取り上げた特集の第2弾をお送りしました■前回は、高校と地域を盛り上げようと奮闘するコーディネーターと、地域の人にスポットを当てました。「じゃあ、生徒たちはどう思い、どう成長したんだろう?」。そんな疑問と期待を込め書き上げました■ここまで日野高校を取り上げるのは、「無くなってしまっただけでは遅い」との思いからです。私は、日野高の出身でもなければ、日野郡の出身でもありません。しかし、高校をはじめ、地域に学校があるのは、とても意味があることなのです。そのことを皆さんに少しでも再認識していただけたらうれしい限りです。では!(みやちゃん)

2月届出分	1月届出分	(氏名)	(年齢)	(住所)
小野川喜久代	八谷佐千子	宇田 武幸	93歳	下榎
91歳	高橋 建子	高橋 建子	95歳	野田
	中原八千代	中原八千代	84歳	下榎
		下榎		

届出1月8日〜2月7日敬称略
おくやみ
「冥福をお祈りします」

2月1日現在

わたしの町

(前月比)

人口	3,320人(-13)
男性	1,521人(-5)
女性	1,799人(-8)
世帯	1,402戸(-6)

協力隊通信 vol. 12

高下 隊員編③ “まちなかカフェ (仮) はじめました。”

地域おこし協力隊として活動する4人の隊員の日々の活動などを紹介します。12回目となる今回は、高下莉奈隊員(舟場)編です。

こんにちは、協力隊の高下です。先日の大雪はすごかったですね。皆さん体調を崩されないようお気を付けてください。さて、2月から根雨に新スポット「まちなかカフェ (仮)」がOPENしました。

毎週月・水・金曜日の午前10時～午後4時まで、旧郵便局跡の場所をアートギャラリー兼コミュニティスペースとして利用します。なので、コーヒー飲んだり、読書したり、レコードを聴いたり、お弁



ほかの隊員も一緒にカフェを手伝っています。ぜひ、お越しください。お待ちしております!

当を持ち込んでもOK! ○○教室などの開催としても利用していただきたいと思っていますので、ぜひお気軽に協力隊にご相談ください。

あと、料理教室や先日自治会発送便に折り込みさせていただいた「どげしちよる協力隊!」新聞の方もよろしくお願ひします。

プラス1の笑顔と喜びをあなたに。

まちかどスナップ

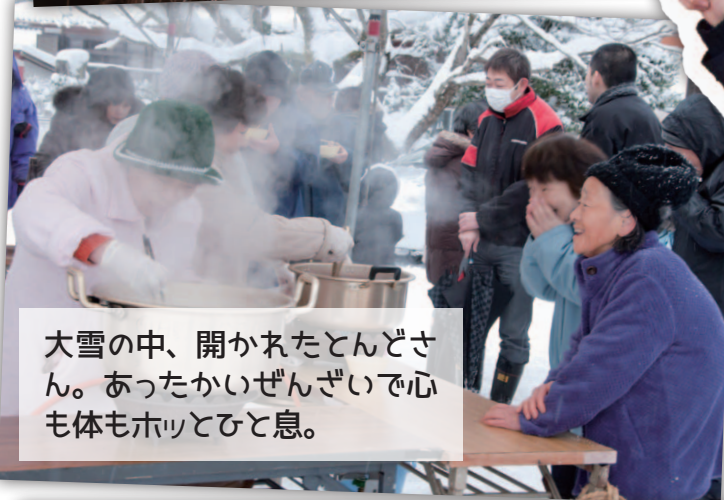
広報ひの2月号で紹介しきれなかった1枚をお届けします。



撮影の合間に見せてくれた優しい笑顔。今回の日野高特集、楽しんでいただけましたか？



地域おこし協力隊がホトホト前に見せた最後の笑顔…？！



大雪の中、開かれたとんどさん。あったかいぜんざいで心も体もホッとひと息。



「日野高生〇〇が行く!」。今後、シリーズ化を予定しています。お楽しみに!



根雨に新しくできたまちなかカフェ（仮）。現在、愛称を募集中だとか。この雰囲気合う良い名前を付けてあげてください。一緒にカフェを盛り上げてくれるボランティアさんも募集しているそうです。興味のある方は同カフェまで♪

